平成○年○月○日

工　事　名：○○○○○○工事

受注会社名：○○○建設（株）

ＩＣＴ活用工事計画書

当該工事において活用する技術について、「採用する技術番号」欄に該当建設生産プロセスの作業内容ごとに採用する技術番号を記載する。また、建設生産プロセスの各段階において、現場条件によりＩＣＴによる施工が適当でない箇所を除く土工施工範囲の全てで活用する場合は、左端のチェック欄に「☑」と記入する。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | | 作業内容 | | 採用する技術番号 | 技術番号・技術名 |
| □ | ①３次元起工測量 |  |  |  | １ 空中写真測量（無人航空機）による起工測量  ２ レーザースキャナーによる起工測量  ３ その他の３次元計測技術による起工測量 |
| □ | ②３次元設計用データ作成 |  |  |  | ※３次元出来形管理に用いる３次元設計データの作成であり、ＩＣＴ建設機械のみ用いる３次元設計データは含まない。 |
| □ | ③ＩＣＴ建設機械による施工  ※当該工事に含まれる右記作業の全てで活用する場合に「☑」と記入 | □ | 掘削工 |  | １ ３次元マシンコントロール（ブルドーザ）技術  ２ ３次元マシンコントロール（バックホウ）技術  ３ ３次元マシンガイダンス（ブルドーザ）技術  ４ ３次元マシンガイダンス（バックホウ）技術 |
| □ | 盛土工 |  |
| □ | 路体盛土工 |  |
| □ | 路床盛土工 |  |
| □ | 法面整形工 |  |
| □ | ④３次元出来形管理資料の作成  ⑤出来形確認及び検査  ※同上 | □ | 出来形 |  | １ 空中写真測量（無人航空機）による出来形管理技術（土工）  ２ レーザースキャナーによる出来形管理技術（土工）  ３ その他の３次元計測技術による出来形管理技術（土工） |
| □ | 品質 |  | ＴＳ・ＧＮＳＳによる締固め回数管理技術（土工） |
| □ | ⑥納品 |  |  |  |  |

注１）ＩＣＴ活用工事の詳細については、特記仕様書によるものとする。

注２）建設生産プロセス①～⑥の全ての段階で全面的に活用する場合（左端のチェック欄が全て☑）のみ、加点評価の対象とする。

注３）②３次元設計用データ作成における照査については、照査技術者が決まり次第、別に定める照査技術者届を提出するものとする。